

令和6年度 赤江小研究計画

1 研究主題

主体的に取り組み、深い学びへと向かう子どもの育成（継続）
～ 集団思考場面における学び合いを通して～

（昨年度 ～協働的な学びの場を通して～）

※主体的 =自分の考えを持ち、友達と学びを楽しむ

※深い学び=各教科・領域の見方・考え方を働かせた学び

※学び合い=

2 赤江っ子につけたい力（子どもの弱み より）

（授業づくり）

- 伝え合い・議論する力
- 思考力（粘り強く・多面的多角的に）
- 情報活用能力
- 課題解決力
- 話す・聞く力
- 読む力

（人権・同和教育）

- 人権意識（自分や相手を大切にする）
- 道徳性（言葉使い・物を大切にする・ルールを守る）

（生徒指導）

- 学習規律（安心して学べる集団づくり）

3 主題への迫り方

※研究授業で（道徳を中心に）

※学びの深まりを助ける手立て → 深い学びの実現を図る → 検証する

～ 手立て ～

- ・ICT 活用
- ・授業の流れ（学び合いの場）
- ・板書 ・道徳ノート（ワークシート）
- ・学習集団づくり
- ・めあてとまとめ、振り返り

※学び合いの場での深い学びの姿・・・共有しておく

※学年部（低・中・高）で授業を見合う。（学人同協の授業者1名ずつ）

※訪問指導は基本全員参加で研修する。（細案）

1 初任者研修に係る（青戸）

2 学人同協プレ授業（大許・渡部紀・井上）

3 学人同協公開授業（大許・渡部紀・井上）

※仮説

① 集団思考場面において学び合いの方法を工夫すれば、各教科・領域の見方・考え方を働かせ学びを深めることができるであろう。

4 研究計画

時期	研究授業	研究職員会議
1 学期		<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内研究の共通理解 <ul style="list-style-type: none"> ① 今年度の研究について ② めざす学びの姿の検討 学び合いの場での深い学びの姿 ③ 校内研究の具体案の提示 ④ 学年部授業計画（学年部で） ※学人同協公開授業に向けて ※集団思考場面における学び合いの工夫により『主体的な学習』『深い学び』を目指す。
夏季休業	<ul style="list-style-type: none"> ① 学人同協に向けての共通理解 ② プレ授業・公開授業の立案・検討（各学年部） 	
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年部授業（計画に従って） ↓ ・ 訪問指導 9 / 日（ ） 学人同協に向けての訪問指導 （大許・渡部紀・井上） 10 / 日（ ） 初任研（青戸） ・ 人権・同和教育参観日 9 / 13 日（金） 全学級公開 ・ 学人同協研究発表会 11 / 27 日（水） 3 学級公開 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>研究授業の流れ</p> <p>※訪問指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 関係の先生・学年部で立案・検討 ② 全体 授業案 審議 ③ 管理職点検→担当指導主事 提出 （1 週間前まで） ④ 研究授業→全員（学年部ごと）で協議 <p>※人権同和教育参観日 授業 （略案と振り返り） 集団思考場面における学び合いの工夫により『主体的な学習』『深い学び』となる授業を目指す</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ まとめについて
3 学期		<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度に向けて

